

CloudDisk

サービス仕様書

Ver.4.0.8



毎日、発明する会社

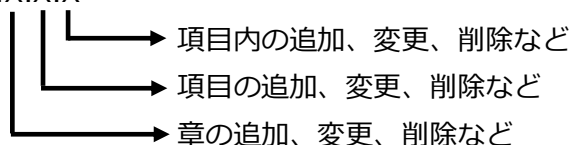
FreeBit Co., Ltd. All Rights Reserved.

Confidential

更新履歴

更新ルール

Ver.X.X.X



Ver.	追加・変更内容	承認 (yyyy/mm/dd)	担当 (yyyy/mm/dd)
1.0.0	初版	高橋 研 (2012/09/01)	吉岡 勇紀 (2012/09/01)
2.0.0	4 iOS 版、android アカウント版提供開始につき記載を追加 API 提供開始につき記載を追加 6.1 アカウントおよびパスワード登録仕様の変更 バックアップ機能の記載箇所をディスクサービスより アプリケーション機能として記載を変更 9.6 課金対象アカウントの確認可能項目を追記	高橋 研 (2012/12/01)	吉岡 勇紀 (2012/11/30)
3.0.0	容量課金パターンを考慮し、全体修正	高橋 研 (2012/12/07)	小川原 奈都子 (2012/12/07)
3.0.1	Windows 版クライアント 1.0.4 のリリースに伴い 6.3.1. 推奨環境を修正 当社組織変更に伴い、8.1 における営業担当部署名称を修正	高橋 研 (2013/05/01)	吉岡 勇紀 (2012/05/01))
3.1.0	6.2 PartnerTools 用の API について管理 API という記述に変更。 6.3 提供アプリケーションにおいて、開発用 API に関して追記。 13.4 クラウドディスク API 利用規約を追記	高橋 研 (2013/07/12)	吉岡 勇紀 (2013/07/12)
3.1.1	4 Mac 版提供開始につき記載を追加、android アカウント版 Android 版に修正 契約者様向けサービスとして開発用ツールを追加 6.3.1 推奨環境を修正、Mac OS を追加 6.3.2 アプリケーション機能一覧を削除 (各ユーザーガイドを参照するよう案内を追記) 8.3 メンテナンスの通知について 1 週間前までに通知を 2 週間前までに通知に修正 その他誤記修正	高橋 研 (2013/09/11)	佐藤 新 (2013/09/11)
4.0.0	ドキュメントフォーマットを変更。 社名を「freebit」に変更 営業担当部署名を「YourNet 事業部」に変更。 6.3.1. 推奨環境 の OS を更新。 その他誤記修正。	井口 幸一 (2016/06/20)	遠藤 大 (2016/06/20)
4.0.1	6.3.1. 推奨環境 の OS を更新。	遠藤 大 (2017/10/26)	亀岡 祥治 (2017/10/26)
4.0.2	6.3.1. 推奨環境 の OS を更新。	遠藤 大 (2017/10/26)	亀岡 祥治 (2017/10/26)

4.0.3	6.3.1. 推奨環境 の OS を更新。 6.5. FAQ ホームページアドレスを更新。	遠藤 大 (2018/1/24)	亀岡 祥治 (2018/1/24)
4.0.4	6.3.1. 推奨環境の OS を更新。	遠藤 大 (2018/4/9)	亀岡 祥治 (2018/4/9)
4.0.5	6.3.1. 推奨環境の OS を更新。	遠藤 大 (2018/6/6)	遠藤 大 (2018/6/6)
4.0.6	6.3.1. 推奨環境の OS を更新。	亀岡 祥治 (2019/3/14)	亀岡 祥治 (2019/3/14)
4.0.7	6.1 アカウントパスワードの条件を修正 6.3.1. 推奨環境の OS を更新。 8.1.1 営業担当連絡先更新。 その他誤記修正。	亀岡 祥治 (2021/1/13)	亀岡 祥治 (2021/1/13)
4.0.8	6.3.1. 推奨環境の Web ブラウザ版更新。 推奨環境の OS を更新	亀岡 祥治	亀岡 祥治

目次

1. 本書の目的	5
2. 用語定義	5
3. サービス概要	6
3.1. サービス仕様	6
3.2. 再販時の商標利用について。	6
3.3. 再々卸販売について	6
4. サービス構成	7
5. システム構成	8
6. サービス仕様	9
6.1. ディスクサービス	9
6.2. アカウント	16
6.2.1. アカウントの管理	16
6.2.2. アカウントの状態	16
6.3. アプリケーション	17
6.3.1. 推奨環境	18
6.3.2. アプリケーションの機能	19
6.4. アプリケーションの提供方法	20
6.5. 事業者様向け FAQ ページ	21
6.6. 管理ツール「Partner Tools v2」	21
6.6.1. Partner Tools v2 の機能	22
6.6.2. メールテンプレート	1
6.6.3. アカウント一括操作	3
7. サービス責任範囲	4
8. サポート	5
8.1. サポート範囲	5
8.1.1. 営業担当	5
8.1.2. ISP サポートデスク	5
8.1.3. 夜間窓口	6
8.2. メンテナンス情報	6
8.3. 障害発生時のご連絡	6
9. 請求・課金	1
9.1. 請求方法	1

9.2.	料金体系.....	1
9.3.	サービス提供開始日.....	1
9.4.	課金開始日.....	1
9.5.	課金方法.....	1
9.5.1.	アカウント課金の集計方法.....	2
9.5.2.	容量課金の集計方法.....	2
9.6.	課金対象の確認方法.....	3
9.7.	未払い時の対応.....	3
10.	契約.....	4
10.1.	契約に関する書類.....	4
10.2.	サービス提供開始までの流れ.....	4
10.3.	納期.....	4
10.4.	契約日.....	5
10.5.	最低利用期間.....	5
10.6.	解約.....	5
11.	その他.....	5
11.1.	ロゴ等の利用について.....	5
11.2.	フリービット商標及びトレードマーク使用に関するガイドライン.....	6
11.3.	クライアント使用許諾.....	9
11.4.	開発用 API 利用規約.....	12

1. 本書の目的

本書は、freebit が提供する「クラウドディスクサービス利用規約」に基づいて提供するサービス（以下、本サービス）の仕様に関して説明する資料となります。

なお、freebit および 本サービス上の著作物（文書、資料など）に係る著作権その他の権利は、freebit 及び情報提供者に帰属しております。著作物は、日本の著作権法、条約 および 他国の著作権法に言う「著作権」により保護され、私的利用の範囲を超えて利用することはできません。

また、権利者の許可なく改変、複製、賃貸、貸与、販売、出版、送信、放送等、方法の如何を問わず第三者の利用に供することを固く禁じます。但し、個々の著作物に個別の利用条件が付されている場合は、当該条件が優先されます。

2. 用語定義

■ 事業者様

本サービスを契約して、利用者様にクラウドディスクサービスを提供する事業者様。
本サービスを freebit とサービス契約を締結する法人とします。

■ 利用者様

事業者様により、クラウドディスクのサービス提供を受ける利用者様。
事業者様の顧客とします。

■ freebit

本サービスを提供するフリービット株式会社の略称。

3. サービス概要

3.1. サービス仕様

本サービスは、freebit が構築・運営・提供するデータストレージ領域を、事業者様向けに提供するサービスです。利用者様に対しては、事業者様が主体となり販売提供を頂くことを想定しております。利用者様のアカウントに容量を割り当てて販売提供（再卸販売）ができます。

事業者様は、freebit の提供する管理画面や API 連携機能を通じて、利用者様のアカウントを登録・発行することができます。

利用者様は、freebit が提供する専用のアプリケーションを介して、本サービスを操作・ご利用頂くことができます。

後述のテクニカルサポート窓口において、必要に応じて事業者様向けにサポートを提供致します。なお本サービスの運用環境については非公開とさせていただきます。

3.2. 再販時の商標利用について。

本サービスは仕様上、「CloudDisk」という商標が表示されて利用者様に提供されます。そのため、サービス名やプラン名等、利用者様との接点において「CloudDisk」という文言を含めることとします。

但し、事業者様が独自の判断で別のサービス名を掲げることや、他のサービスと組み合わせで独自のサービスとして販売提供することを拒むものではありません。

また、事業者様は本サービスの販売提供に必要な範囲に限り、freebit の商標 および「CloudDisk」の商標を利用することができます。

3.3. 再々卸販売について

本サービスは、事業者様が利用者様に対して直接販売提供 または 代理店を通して販売提供をすることを前提としたサービスです。再々卸販売は原則禁止とさせていただきます。

4. サービス構成

本サービスを構成する要素と提供項目を以下に記します。

表 1. サービス構成要素

要素	大項目	小項目
利用者様向けサービス	ディスクサービス	データストレージ容量
	アプリケーション	<ul style="list-style-type: none">・ Web ブラウザ版クライアント・ Windows 版クライアント・ Mac 版クライアント・ iOS 版クライアント・ Android 版クライアント
事業者様向けサービス	管理ツール 「Partner Tools v2」	<ul style="list-style-type: none">・ Web 管理ツール・ 管理ツール用 API・ 管理ツール利用マニュアル
	開発用ツール	<ul style="list-style-type: none">・ 開発用 API・ 開発用機能テスト環境
	事業者様サポート	<ul style="list-style-type: none">・ サポート窓口・ アプリケーションマニュアルの素材提供・ サポートページ作成用素材の提供 (FAQ)

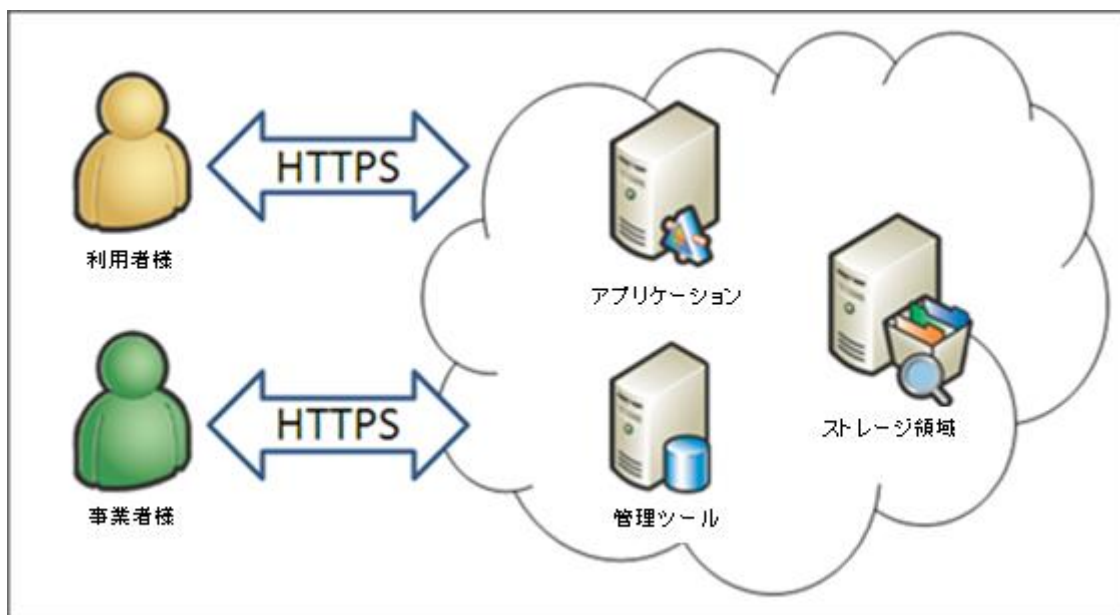
5. システム構成

本サービスを構成するシステム・ツールを以下に記します。

表2. システム構成要素

要素	機能
ストレージ領域	データを保管・保存する。
アプリケーション	利用者様がストレージ領域を利用する。
管理ツール	事業者様が利用者様のアカウントとストレージ容量を管理する。

図1. システム構成図



6. サービス仕様

6.1. ディスクサービス

表3.ディスクサービス仕様

仕様	概要	詳細
アカウント	利用者様を識別する	<ul style="list-style-type: none">■ 対象 利用者様が受信可能なメールアドレス ■ 条件 文字数：63文字以内 文字種：以下の通り 【英字】 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ【数字】 0123456789【記号】 @ - _ . ■ 利用制限 先頭文字：英小文字、数字が利用可能 中間文字：制限無し 末尾文字：英小文字、数字、記号が利用可能 <p>※英小文字のみ、大文字と区別する。</p>

仕様	概要	詳細
パスワード	利用者様であることを確認する	<p>■条件 文字数：6文字以上 16文字以内 文字種：以下の通り</p> <p>【英字】 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ</p> <p>【数字】 0123456789</p> <p>【記号】 !"#\$%&'()*+,-./:; <=>@[¥]^_`{ }~</p> <p>■利用制限 先頭文字：「-」の利用不可 「¥」は「バックスラッシュ」として扱われる</p>
	パスワード変更	
Disk 領域	保存容量	<p>利用者が利用できるディスク容量。 保管するファイル毎のサイズ制限：なし ※アプリケーションによる制限はあり</p>
	容量の変更	<p>サービスオーダーシート（SOS）で設定したプランに応じて増減させる。</p> <p>■初期設定 最小値：10GB 変更単位：10GB</p> <p>※設定していないプランへの変更は不可。 ※使用量よりも小さなプランへの変更は不可。</p> <p>■月額料金（アカウント課金の場合） 課金対象月内で利用された最大プランの料金を適用。</p>

仕様	概要	詳細
Disk 領域	保存期間	サービス契約期間中は、無期限となります。
	ごみ箱	<p>削除操作を行うと、データは削除されず Disk 領域の「ごみ箱」フォルダに移動する。</p> <p>※「ごみ箱」フォルダ内のデータを削除すると元に戻せなくなる。</p> <p>※「ごみ箱」フォルダ内のデータも保存容量に含まれます。</p>
アップロード	Disk 領域へデータを格納する	<p>アップロード元のファイル名・フォルダ名で Disk 領域にデータを保管する。</p> <p>アプリケーションを介して操作する。</p> <p>操作・動作は各アプリケーションに依存する。</p>
フォルダ	フォルダ作成	Disk 領域の任意の場所にフォルダを作成する。
	フォルダ名変更	Disk 領域の任意のフォルダの名前を変更する。
	フォルダ削除	Disk 領域の任意のフォルダを中身ごと「ごみ箱」フォルダへ移動する。
ファイル	ファイル名変更	Disk 領域の任意のファイルの名前を変更する。

仕様	概要	詳細
ファイル履歴 上限数	ファイル履歴	<p>Disk 領域で同じ名前のファイルが保管された場合 上書き前のバージョンがそのまま保存されます。</p> <p>※ファイル履歴管理されているファイルのデータ容量は アカウント毎の保存容量に含まれる。</p>
	ファイル履歴数	<p>ファイル履歴管理がなされる履歴数は3 となります。</p> <p>ファイル履歴上限数を超えるファイル更新をした場合 古い履歴から順に削除される。 この際、古い履歴はごみ箱に移動せず削除される。</p>
操作履歴	操作履歴表示	<p>利用者様が、自らのアカウントにおける操作履歴を 確認するための機能となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前（ファイル名/フォルダ名） ・サイズ ・操作 ※ ・場所（パス） ・日時 ・操作場所（端末） <p>の履歴が保存される。</p> <p>※アップロード、フォルダ作成、コピー、移動、削除 チケット作成、チケット削除、設定変更</p>
ダウンロード	ファイルフォルダダウンロード	<p>Disk 領域にある指定したファイルやフォルダを ダウンロードする。</p>

仕様	概要	詳細
アクセス チケット 機能	チケット 発行	<p>Disk 領域に保管されているファイルやフォルダを共有する機能。</p> <p>アクセスチケットは、共有したファイルやフォルダへアクセスするための URL を指す。</p> <p>【例】 https://CloudDisk.jp/ticketgate/*</p> <p>※共有したファイルやフォルダを上書きしてもアクセスチケットは有効です。</p>
	パスワード 設定	<p>アクセスチケットへのアクセスにパスワードによる制限を実施します。</p> <p>フォルダを共有する際は、必須となります。</p> <p>ファイルを共有する際は、任意となります。</p> <p>ファイルを共有する際に一度パスワードを設定した後にパスワードを削除してパスワード無しに変更することはできません。</p>
	期限設定	<p>アクセスチケットに有効期限を設定します。</p> <p>単位：日</p>
	アクセス 制限	<p>フォルダでの共有時のみ、アクセスチケットへのアクセス制限をかける事が可能です。</p> <p>【選択肢】</p> <ul style="list-style-type: none"> アップロード・ダウンロード許可 ダウンロードのみ許可 アップロードのみ許可

	ダウンロード 回数制限	<p>ファイルでの共有時のみ、ダウンロードできる回数に制限をかけることができます。</p> <p>制限できる回数はクライアントによって異なります。</p> <p>【選択肢】</p> <p>Windows クライアント、Android クライアント、iOS クライアント、Mac クライアント</p> <p>制限なし、1～10、20、30、40、50</p> <p>Web クライアント</p> <p>制限なし、1、5、10、100</p>
--	----------------	---

仕様	概要	詳細
アクセス チケットの 管理	ファイル チケット	発行したファイル用アクセスチケットの管理を行います。
	フォルダ チケット	発行したフォルダ用アクセスチケットの管理を行います。
利用容量 確認	使用量表示	Disk 領域の上限と使用量を表示します。
検索	ファイル フォルダ 検索	Disk 領域に保存されるファイルやフォルダを名前で検索する。部分一致によるも検索も可能です。

6.2. アカウント

6.2.1. アカウントの管理

事業者様は、管理ツール「Partner Tools v2」経由で、アカウント毎に状態を管理することができます。管理ツール用 API のご利用を希望されるご事業者様は、freebit 営業担当へご相談下さい。

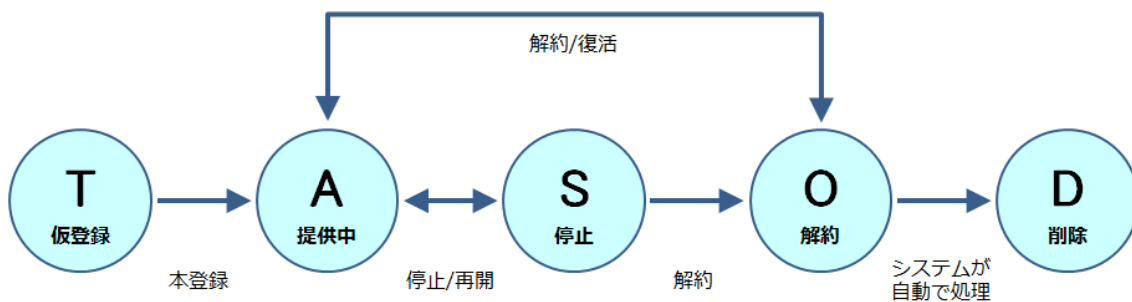
6.2.2. アカウントの状態

アカウントには以下の状態があります。

表 4. アカウント状態一覧

状態	コード	データ保持	操作	備考
仮登録	T	×	×	本登録前の状態。
提供中	A	○	○	利用者が利用可能な状態。
停止	S	○	×	利用者は利用不可だが、課金対象。
解約	O	○	×	解約後 30 日で削除へ自動的に遷移します。
削除	D	×	×	遷移するとアカウント・データが消去されます。

図 2. アカウント遷移



6.3. アプリケーション

利用者様はアプリケーションを介して Disk 領域をご利用になります。アプリケーションは複数の種類を提供しており、それぞれに同一アカウントを設定することで、同一の Disk 領域をご利用頂くことが可能です。

アプリケーションをご利用頂く際には、事業者様毎にインストール時またはダウンロード時に、freebit のソフトウェア利用規約に承諾して頂きます。アプリケーションのインストールは、指定した手順及び動作環境において行って頂きます。指定した手順及び動作環境以外で行ったインストールに起因する不具合について、freebit は一切の責任を負いかねます。

また、事業者様に対して Disk 領域を操作、ご利用頂くための「開発用 API」をご用意しております。オリジナルアプリケーションの開発をご希望される場合、freebit 営業担当へご相談下さい。

なお、オリジナルアプリケーション開発の際には、CloudDisk API 利用規約に合意したものとみなします。(参照先 11.4. 開発用 API 利用規約)

6.3.1. 推奨環境

アプリケーションをご利用になるには、以下の推奨環境が必要となります。

※ 最新の対応 OS については下記サイトでご確認ください。

<https://faq.cloud-disk.jp/>

表 5. アプリケーション一覧

種別	推奨環境
Web ブラウザ版	<ul style="list-style-type: none">■ Windows<ul style="list-style-type: none">Microsoft EdgeMozilla Firefox Google Chrome■ Mac<ul style="list-style-type: none">Safari■ Android<ul style="list-style-type: none">Google Chrome■ iOS<ul style="list-style-type: none">Safari <p>※ 最新のバージョンをお使い下さい。</p> <p>※ 上記ブラウザの古いバージョン もしくは 上記以外のブラウザでは、一部の機能がサポートされない場合があります。</p> <p>※ ブラウザにて Cookie を有効にさせていただく必要があります。</p> <p>※ ファイルアップロードの上限はファイル数フォルダ数によらず 1 回あたり 512MB がアップロード上限となります。</p>
Windows 版 クライアント	<ul style="list-style-type: none">■ ストレージ<ul style="list-style-type: none">10MB 以上の空き容量■ OS<ul style="list-style-type: none">Windows 10 (64bit)Windows11 (64bit) <p>※ Windows は Windows Update でシステムを最新の状態にした上でご利用ください。</p>

種別	推奨環境
Mac OS クライアント	<ul style="list-style-type: none"> ■ HDD 10MB 以上の空き容量 ■ Mac OS v 13 Ventura OS v 14 Sonoma
iOS クライアント	<ul style="list-style-type: none"> ■ OS iOS 15.0 以降 ■ 端末 iOS 15.0 以降に対応した端末
Android クライアント	<ul style="list-style-type: none"> ■ OS Android 12.0～14.0 ■ 端末 Android 12.0～14.0 に対応した端末

6.3.2. アプリケーションの機能

各アプリケーションの操作方法については、別途提供されるユーザーマニュアルをご参照下さい。

6.4. アプリケーションの提供方法

Web ブラウザ版の URL および 各 OS 向けクライアントの入手方法は以下の通りです。

表 6.提供方法一覧

種別	入手方法
Web ブラウザ版	以下の URL にアクセス https://Cloud-Disk.jp
Windows クライアント	以下の URL からダウンロード https://cloud-disk.jp/installer/WPF/publish.htm
Mac OS クライアント	Mac App Store からインストール https://itunes.apple.com/jp/app/CloudDisk/id725979828?
iOS クライアント	iTunes からインストール https://itunes.apple.com/jp/app/id574637692?
Android クライアント	Google Play からインストール https://play.google.com/store/apps/details?id=com.freebit.clouddisk2

6.5. 事業者様向け FAQ ページ

事業者様向けの Web サイトで、以下の情報を提供しております。

表 7. 事業者様向け FAQ ページ

項目	内容
URL	https://faq.cloud-disk.jp/
提供内容	<ul style="list-style-type: none">・ 本仕様書・ 操作マニュアル (PDF ファイル)・ 操作マニュアルの素材 (Word ファイル)・ よくあるご質問

※こちらは、事業者様であるサービス事業者様向けのサイトです。
利用者様への公開ページ等へリンクの設置することを禁じます。

6.6. 管理ツール「Partner Tools v2」

事業者様が利用者様のアカウントを発行、変更を行うためのツールを提供します。提供形態は以下の通りです。

表 8. 管理ツールの提供形態

名称	概要
Web 管理ツール	Web ブラウザ上で操作する管理ツール。 URL : https://pt.freebit.net/emptool/oem/login/ ※アクセス元 IP アドレスによるアクセス制限がございます。
管理ツール用 API	事業者様のシステムと連携するためのインターフェース。 ※利用を希望する場合、freebit 営業担当へご相談下さい。

6.6.1. Partner Tools v2 の機能

Partner Tools v2 は、以下の機能を提供します。詳細は「Partner Tools v2 マニュアル」に準拠します。

表 9. Partner Tools v2 機能概要

項目	操作内容
メールテンプレートの登録	6.6.2. メールテンプレート 参照。
アカウント一括操作 (CSV ファイル取り込み)	<ul style="list-style-type: none">・ 仮登録・ 本登録・ 停止・ 再開・ 解約・ 復活・ パスワード変更
アカウントの情報取得	<ul style="list-style-type: none">・ 一覧検索・ 詳細検索 (利用状態、設定容量、パスワード)

6.6.2. メールテンプレート

登録されているアカウント（=メールアドレス）へ、サービスのご利用に必要な情報をメールで送信することができます。その内容を設定します。

シチュエーション別に 5 種類のテンプレートを用意しております。利用者様は各テンプレートのメールヘッダや本文を編集することができます。また、本文に所定のタグを挿入することで、該当する項目が利用者様毎に適切な内容に変化します。

※本機能は利用者様のメールアドレスを利用します。そのため、事業者様が利用者様に提示する約款で、個人情報の利用について利用者様の承諾を得てください。

※タグの誤りにご注意ください。テンプレートの設定後は、必ずテストアカウントを作成して内容をご確認下さい。

表 10.メールテンプレート一覧

種別	用途	送信条件
パスワード設定	仮登録を行った利用者様へパスワードの設定を促します。	必ず送信される。
本登録催促	仮登録を行った利用者様へ本登録を促します。	事業者様で送信する/しないを選択可能。
本登録完了 (利用者様による登録)	自身で本登録を行った利用者様へ完了通知を送信します。	必ず送信される。
本登録完了 (事業者様による登録)	事業者様で本登録を行った利用者様へ完了通知を送信します。	事業者様で送信する/しないを選択可能。
パスワード変更	パスワード変更操作を行った利用者様へパスワード変更通知を送信します。	必ず送信される。

表 11.メールヘッダー一覧

種別	入力の有無	例
件名 (Subject)	必須	CloudDisk パスワード設定
BCC	任意	〇〇@freebit.net
送信元メールアドレス (From)	必須	△△@freebit.net
送信者名 (FromName)	必須	フリービット株式会社
返信先メールアドレス (ReplyTo)	任意	□□@freebit.net

表 12.タグ一覧

種別	条件	挿入可能なメールテンプレート				
		パスワード設定	本登録催促	本登録完了 (利用者様による登録)	本登録完了 (事業者様による登録)	パスワード変更
\$accountName	利用者様のアカウント (=メールアドレス)	○	○	○	○	○
\$password	利用者様のパスワード			○	○	
\$planName	プラン名	○	○	○	○	
\$url	パスワード設定 URL	○	○			
\$url2	パスワード変更 URL					○
\$billingStartTime	課金開始日			○	○	
\$freeLimitDate	無料期間終了日			○		

6.6.3. アカウト一括操作

所定のカラムで作成した CSV ファイルを、Partner Tools v2 にアップロードして取り込むことで、複数のアカウントを一度に処理することができます。

表 13.CSV ファイルのフォーマット

種別	条件
ファイル名	任意。文字種は半角英数字のみ
ファイル種別	テキストファイル
区切り文字	カンマ
文字区切り	なし
文字コード	Shift_JIS
改行コード	CRLF
ヘッダー行	なし

表 14.各一括操作のカラム

種別	条件
仮登録	アカウント,パスワード,実行予定日
本登録	
停止	アカウント,実行予定日
再開	
解約	
復活	

※実行予定日は、半角数字 8 文字で指定します。 例：20151125

実行予定日の AM1 時～2 時を目処に操作が行われます。

実行日が過ぎている場合は、翌日操作になります。

実行予定日が空欄の場合、即時操作となります。

7. サービス責任範囲

「クラウドディスクサービス利用約款」における禁止事項・不可抗力に起因した動作は、freebit の責任範囲外となります。

また本サービスは、完全なデータ保全を担保するサービスではございません。データ保全に関する一切の補償責任を freebit は有しておらず、利用者様ごとにローカルディスク、メディア等を利用して複数箇所においてデータを保持頂くことを強く推奨致しております。よって事業者様に置かれましても、利用者様によるデータ保持について規約・サービスページ等によりご案内を頂くことをお願い致します。

8. サポート

利用者様向けのサポートは、事業者様よりご提供下さい。freebit は事業者様向けの2次サポートをご提供致します。

8.1. サポート範囲

以下項目毎にそれぞれの担当がサポート致します。

8.1.1. 営業担当

サービスのお申し込み、ご利用料金、その他営業に関するお問い合わせは、freebit 営業担当までご連絡をお願い致します。

表 15. 営業連絡先

連絡方法	連絡先	営業時間
電話/FAX	法人営業部：03-5459-0688 / 03-5459-0523	平日 10:00～19:00 (年末年始を除く)
メール	営業担当者のメールアドレス	
郵送	〒150-0044 東京都渋谷区円山町 3-6 E・スペースタワー	

※年末年始の営業時間及び休業日は、別途ご案内致します。

8.1.2. ISP サポートデスク

サービスの機能、操作、マニュアルでは解決できない不具合、その他技術的なお問い合わせは、専用のサポート窓口を設けております。

※事業者様に代わって freebit が Partner Tools v2 を操作することは、サポート業務の対象外とさせていただきます。

表 16. ISP サポートデスク連絡先

連絡方法	連絡先	受付時間
電話	ISP サポートデスク：03-5750-2190	平日 10:00～19:00 土日祝日 11:00～17:00 (年末年始を除く)
メール	isp-help@freebit.net	

※年未年始の受付時間及び休業日は、別途ご案内致します。

8.1.3. 夜間窓口

ISP サポートデスクの受付時間外は、同じ窓口にて障害やメンテナンスの有無を確認することのみお受けしております。

ISP サポートデスクへの連絡方法

ISP サポートデスクへのご連絡は、メールでお願い致します。お電話を希望される場合は、先に内容をメールで送付して下さい。対応時間内に受け付けたお問い合わせに対し、原則当日中に一次返答を致します。

図3.ご連絡フォーマット

件名	【CloudDisk】●●●の件
本文	OEMID : ●●●●●(事業者様毎に払い出される識別番号)
	アカウント : ●●●@●●●.jp
	発生状況 : ●月●日●時頃より
	再現手順 Webブラウザ版で●●●をクリックしても反応しなくなった。

8.2. メンテナンス情報

サービスに影響が出る可能性のあるメンテナンス情報は、緊急の場合を除き、2週間前までにメンテナンス情報の配信先として登録されたメールアドレスへ通知致します。但し、緊急を伴う場合はこの限りではありません。

8.3. 障害発生時のご連絡

障害発生検知から30分以内に、配信先として登録された事業者様のメールアドレス宛へ障害第一次報を発信致します。その後、復旧まで30分毎に経過報を発信致します。

9. 請求・課金

9.1. 請求方法

freebit から請求書を送付致します。事業者様は freebit が指定する口座へお振り込み頂きます。支払いサイトは「当月末締め、翌月末お支払い」と致します。

9.2. 料金体系

ご提供携帯に応じて定めた単価、数量等の条件に基づいて算出致します。

9.3. サービス提供開始日

管理ツール「Partner Tools v2」にアクセスできる管理者アカウントを通知した日です。

9.4. 課金開始日

別途定められた課金ルールに基づき、課金を開始致します。

9.5. 課金方法

freebit では「アカウント課金」と「容量課金」の2種類の課金方法を用意しております。それぞれの内容に沿って、月初第1営業日に集計を実施致します。

9.5.1. アカウント課金の集計方法

アカウント課金における集計方法は以下の通りです。

表 17.①基本プラン

状態	コード	条件
提供中	A	課金開始月 が 課金対象月以前 のアカウント 【例】 課金開始月 : 2015 年 11 月 課金対象月 : 2015 年 12 月
停止	S	
解約	O	課金開始月 が 課金対象月以前 かつ 解約日 が 課金対象月 に属するアカウント 【例】 課金開始月 : 2015 年 11 月 課金対象月 : 2015 年 12 月 解約日 : 2015 年 12 月 10 日

表 18.②追加容量プラン

状態	コード	条件
提供中	A	全てのアカウント
停止	S	
解約	O	解約日 が 課金対象月 に属するアカウント

9.5.2. 容量課金の集計方法

容量課金は、アカウントの数や状態に関わらず、月末締め時点における全アカウントの Disk 領域の使用量合計に基づきます。

※容量課金の集計では、1024MB を 1 GB、1024GB を 1 TB として計算いたします。

9.6. 課金対象の確認方法

管理ツール「Partner Tools v2」の Web 管理ツールでご確認頂けます。月末締めで集計されたデータは、翌月第 1 営業日に参照できるようになります。

表 19.参照可能な項目

項目	説明	備考
アカウント名	メールアドレス	
提供状態	アカウントの状態	
利用プラン	月末締め時点で適用されているプラン	アカウント課金のみ プラン変更時に 差分あり※
請求プラン	課金対象となるプラン	
ディスク全容量	利用プランの容量上限	
ディスク使用量	月末締め時点の保存容量	
仮登録日	状態が「仮登録」になった日	
課金開始日	状態が初めて「提供中」になった日	
利用停止日	状態を「停止」に変更した日	
再開日	状態を「停止」から「提供中」に変更した日	
解約日	状態を「解約」に変更した日	
利用復活日	状態を「解約」から「提供中」に変更した日	

※アカウント課金でプランを変更した月は、変更前後で容量上限が高いプランでの課金となります。

9.7. 未払い時の対応

ご入金が 1 ヶ月遅延した場合、ご連絡の上サービスを停止致します。さらにご入金 1 ヶ月遅延した場合、保管されているデータを削除致します。

10. 契約

10.1. 契約に関する書類

本サービスのご契約に関する書類は以下の通りです。

表 20. 契約書類一覧

名称	詳細
クラウドディスクサービス 利用約款	本サービスの約款。 事業者様が本サービスを利用する場合 約款の内容に合意し、freebit に申込書を送付頂きます。
申込書	
サービス仕様書	本書。
サービスオーダーシート	サービス設定、連絡先、請求先を記載するシート。 管理ツール「Partner Tools v2」へのアクセスに必要な 情報も記される。 このシートは、事業者様への設定通知書を兼ねます。

10.2. サービス提供開始までの流れ

freebit : サービス仕様書と御見積書を提示いたします。

- ① 事業者様 : サービス導入を決定されましたら、担当営業にご連絡下さい。
- ② freebit : クラウドディスクサービス利用約款、申込書、サービスオーダーシートを送付いたします。
- ③ 事業者様 : 申込書とサービスオーダーシートをご記入の上、freebit へご提出下さい。
- ④ freebit : 事業者様向けの管理ツール「Partner Tools v2」を設定をいたします。
- ④ freebit : 事業者様へ、設定情報を記したサービスオーダーシートを送付いたします。
- ⑤ 事業者様 : Web 管理ツールにログインし、メールテンプレートを設定する。
- ⑤ 事業者様 : アカウントの登録を行う。

10.3. 納期

サービスオーダーシートの内容と稼働状況によって変動します。freebit 営業担当までお問

い合わせ下さい。

10.4. 契約日

サービス提供開始日と同日とします。

10.5. 最低利用期間

契約日（サービス提供開始日）が属する月を起算月として、1年間とします。

10.6. 解約

本サービスの解約を希望される場合、解約希望日の90日前までに、書面によりその旨を freebit に通知して頂く必要があります。freebit 営業担当に連絡し、解約申請書を入手しましたら、ご記入の上ご提出下さい。サービス終了日は、最終的に両社協議の上で決定致します。

サービス終了日を過ぎましたら、Disk 領域にあるデータを削除致します。

11. その他

11.1. ロゴ等の利用について

freebit は、freebit が運営する Web サイトや IR 資料等において、本サービスを導入する事業者様の社名、サービス名、ロゴ等を紹介する場合がございます。こちらを承諾されない場合は、事前にお申し出下さい。

11.2. フリービット商標及びトレードマーク使用に関するガイドライン

フリービット商標及びトレードマーク使用に関するガイドライン

本ガイドラインはフリービット株式会社（以下「当社」といいます）の商標（サービスマークも含む。以下「当社商標」といい、出願中の商標も含むものとします）の使用に関するガイドラインです。当社商標は当社所有の資産です。当社商標の適正な使用のため本ガイドラインの遵守を条件として使用を許諾します。

(1)商標の出所表示

当社製品等の広告資料、報道資料等においては、その製品等が当社を出所とするものである旨の表示を明記してください。具体的には、当該資料の下方位置に小さな文字で記載します。

例) 「フリービット」及び「フリービットクラウド」は、フリービット株式会社の登録商標です。

ただし、紙面の物理的不都合等により出所表示の明記が困難な場合は、例えば以下の明記をしてください。

例) その他全ての製品名又はサービス名は、各社の登録商標又は商標です。

(2)商標の使用態様

当社のロゴマーク、図形マークの商標は、当社と別途契約を締結された場合を除き、いかなる場合もそのロゴ、図形に変更、修正、付加又は削除等の改変を加えることはできません。当社商標は、スペリング・ハイフン等の使用態様に至るまで常に一貫的に使用されることが必要です。

具体的には、次の場合の使用を禁じます。

- ・ 普通名称的な表現、または形容詞的な表現での使用
- ・ 商標を複数形、または所有格に変化させての使用
- ・ 商標に他の語句・記号または数字を結合させての使用
- ・ 商標に語句を結合させて一語のように表示、または商標とこれらとをハイフンで結合しての使用
- ・ 商標の一部を省略して表示しての使用
- ・ 大文字の商標を小文字に表示しての使用

(3)商標のシンボル

当社商標を表記するときは、いかなる媒体においても、原則、文脈上最初に現れたもののみについて ®や™ のシンボル（以下、「商標シンボル」という。）を付記してください。ただし、文脈上重要な個所に表記される場合は、その重要な個所に表記される商標のみについて商標シンボルを付記してください。ロゴマーク、図形マークの商標については、常に商標シンボルを付記してください。

®は、当該国の特許庁又は権限を有する政府機関に登録されている商標に付記します。™ は未登録商標に付記します。®は登録商標以外の商標には絶対に付記しないでください。

商標権は国ごとに成立します。登録記号の不正使用により、刑事および民事で厳重に処罰される国もありますので、登録記号 ®を付記する場合は、使用する国での登録の有無を必ず確認してください。既登録か否か不明な場合は、当社知的所有権担当までお問い合わせください。

商標シンボルは、商標に対して上付または下付にて表示してください。ただし、上付・下付表示ができない場合、括弧書きで(TM)、(SM)又は(R)と表示することは可能です。

具体的には以下を参照してください。

広告等（プレスリリース・書状・白書・メモ・スライド・OHP シート・ビデオその他のマルチメディア）による表示：

当社の商標は、全て、最も目立つ箇所に（通常は見出し部分に）適切な商標シンボル（® 又は ™）を付

けて表示してください。また、各商標が文書等の中で最初に登場するときは、再び商標シンボルを付けて表示してください。

図表等の中における表示：

商標には各頁、各スライド、各OHP シートごとに適切な商標シンボルを商標に付けて表示してください。

雑誌等（ニュースレター、および複数の記事を掲載した刊行物）における表示：

当社の商標は、全て、目次に最初に登場するとき、見出し中及び当該商標が使用される各記事中で最初に登場するときに、適切な商標シンボル（® 又は ™）を付記して表示してください。

パンフレット等（報告書、書籍、技術文書その他の装丁された文書）における表示：

当社の商標は、全て、目次に最初に登場するとき、見出し中、文中に最初に登場するときには、適切な商標シンボルを付けて表示してください。チャートおよび図表中の商標は、全て、適切な商標シンボルを付けて表示してください。

(4)未許諾での使用および不正使用の禁止

当社の使用許諾を得ることなく、当社商標を第三者が誤認・混同を引き起こすような態様で使用することはできません。また、当社に不利益を及ぼす蓋然性の高い態様で使用することはできません。

具体的には、次の場合の使用を禁じます。

- ・お客様の製品名、サービス名、商標、ロゴ、企業名の一部としての使用
- ・当社との関係、提携、後援、承認がある印象を与える、当社社員による執筆、もしくは当社の見解であるような印象を与える方法での使用
- ・成人向けの内容、賭博を奨励する内容、未成年へのタバコやアルコールの販売など、準拠法に反する内容を含むサイトでの使用
- ・当社の方針に誤解を招く、誹謗中傷、権利侵害、名誉毀損、およびわいせつな表現を含むなど、当社にとって好ましくない方法での使用
- ・法律や規則に反するサイトでの使用

(5)本ガイドラインの適用対象

本ガイドラインは、当社の顧客、ライセンシー、コンサルタント、外部の販売業者その他の第三者に適用

されます。ライセンシーの方で、特別のガイドラインが提示されていない場合には、本ガイドラインに従ってください。

以上

11.3. クライアント使用許諾

CloudDisk ソフトウェア利用規約

2012 年08 月09 日

フリービット株式会社

CloudDisk ソフトウェア利用規約（以下「本規約」といいます）は、下記に示されたソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます）に関してお客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）とフリービット株式会社（以下「当社」といいます）との間に締結される契約書です。本ソフトウェアは、コンピュータソフトウェアおよびそれに関連した媒体、ならびに印刷物（マニュアルなどの文書）または電子文書（オンラインデータ）を含みます。

本ソフトウェア製品をインストール、複製、または使用することによって、お客様が自己責任で本ソフトウェアを利用すること及び本規約の条項に拘束されることに承諾したものとみなします。本規約の条項に同意されない場合、当社は、お客様に本ソフトウェアのインストール、使用または複製のいずれも許諾しません。

対象ソフトウェアライセンス

ソフトウェア名： CloudDisk ソフトウェア

ライセンス数： 1 ライセンス

1. 使用権の範囲

本規約により、1 ライセンスを許諾されたお客様は以下のことを行うことができます。

(1) 本ソフトウェアを単一の端末で使用すること。この場合の端末とは本ソフトウェアをインストールした精密機器を指し、精密機器を別のコンピューター端末へ接続し操作する場合そのコンピューター端末には本ソフトウェアをインストールしたとはみなしません。

(2) 保管のために本ソフトウェアを1 回に限り複製すること。ただし、複製には、本ソフトウェアの原所有権に関する表示を付したままであること及び一切改変されていないことを条件とします。

2. その他の権利および制限

本ソフトウェアの使用許諾において、お客様は以下のことを行なうことはできません。

(1) 本契約において特に定める場合を除き、第三者に対し、本ソフトウェアを使用させること。

(2) 本ソフトウェアを同時に複数のコンピューター端末で使用すること。

(3) 本ソフトウェアあるいは本ソフトウェアに関するドキュメントを修正、翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、または本ソフトウェアあるいは本ソフトウェアに関するドキュメントの派生製品を制作すること。

(4) 第1 条に示す場合を除き、本ソフトウェアあるいは本ソフトウェアに関するドキュメントを複製すること。

(5) 本ソフトウェアを貸与、リース、担保設定、または権利譲渡の対象とすること。

(6) 本ソフトウェアあるいは本ソフトウェアに関するドキュメントに付された原所有権に関する表示やラベルを取り除くこと。

3. サポートサービス

(1) 当社の提供する本ソフトウェア製品に関するサポートサービス（以下「サポートサービス」といいます）は、マニュアル、オンラインドキュメント、または提供の印刷物などに記載されている当社のポリシーおよびプログラムに従ってご利用になれます。但し、サポートサービスの提供の有無については当社の裁量によるものとし、当社はいかなる場合であっても提供の義務を負わないものとします。

(2) サポートサービスの一部としてお客様に提供された追加のソフトウェアコードは、本ソフトウェアの一部とみなされ、本規約の条件および条項が適用されます。

(3) サポートサービスの一部としてお客様から当社に提供される技術情報に関して、当社は、そのような情報を製品サポートおよび開発を含む商業目的に使用することがあります。なお、当社はお客様を特定することとなるような方法で技術情報を利用いたしません。

4. 本ソフトウェアに対する権利

(1) 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントに関する所有権、知的財産権その他一切の権利は当社に帰属します。

(2) 本ソフトウェアは、著作権法その他の知的財産権法および関連国際条約によって保護されています。

(3) 本ソフトウェアを通じてアクセスした情報等に関する知的財産権その他一切の権利は、内容ごとにそれぞれの権利者に帰属するものであって、これらの権利は、著作権その他の法令によって保護されています。本規約は、お客様に対し、これらの情報等について何等かの権利を付与するものではありません。

5. 本契約の終了

お客様が上記の制限を遵守しない場合には、本規約は自動的に終了します。終了した場合には、お客様は本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントならびにその一切の複製を破棄しなければなりません。また、当社の都合により本規約を終了又は変更する場合があります

6. 高危険度業務

本ソフトウェアは、故障に対する耐性を備えておらず、核施設の運転、航空機の航行、交信システム、航空管制、直接的生命維持装置、武器システムなど、本ソフトウェアの作動に際しその故障が直接人の生命、人身上あるいは重大な物質的もしくは環境上の被害をもたらす可能性を持つために自動安全制御機能を必要とする危険な環境（高危険度業務）下においてオンラインコントロール機器として使用する、またはかかる目的で再販することを考えて設計または製造されておらず、またはそういった使用あるいは再販を意図したものではありません。なお、当社はこれら高危険度業務に対する適合性に関しての保証は明示、黙示を問わず一切しません。

7. 無保証

(1) 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントは、何等保証もない現状有姿のまま提供されるものです。お客様による本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントのいかなる使用についても、そのリスクはお客様が負うもので、当社は責任を負うものではありません。

(2) 当社は、本ソフトウェアの商品性、お客様の特定目的に対する適合性、および権利侵害の不存在その他について明示であると黙示であるとを問わず、一切保証しません。

(3) 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントの使用若しくは機能から生じる全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。

(4) 前(2)～(3)の規定は当社が本ソフトウェアをインストールした記録媒体にも適用されます。その

場合「本ソフトウェア」は「本ソフトウェアをインストールした記録媒体」に読み替えるものとします。

8. 責任の制限

当社は、本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントの使用または使用不能から生じる一切の損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません）に関して一切責任を負いません。たとえ、当社がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様に一切責任を負いません。

9. 法律の遵守

お客様は、本ソフトウェアの使用に関して、適用される法律を遵守しなければなりません。

10. 雑則規定

(1) 本契約は、日本国法に準拠するものとします。

(2) 本規約に関する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄とする裁判により解決するものとします。

また、本規約中の規定に法的拘束力がないとして判示されるものがあつた場合、当該規定は、当該規定を法的に拘束力を備えたものにするために必要な範囲を限度としてのみ、補正するものとします。

以上

11.4. 開発用 API 利用規約

CloudDiskAPI 利用規約

2013 年 07 月 01 日

フリービット株式会社

CloudDiskAPI 利用規約（以下「本規約」といいます）は、下記に示されたプログラミングインタフェース（以下「本 API」といいます）に関してお客様（個人又は法人のいずれであるかを問いません）へフリービット株式会社（以下「当社」といいます）が本 API を提供する内容を定めたものです。本 API は、CloudDisk プログラミングインタフェースに係るプログラム一式、並びに関連資料を合わせたものを言い、技術サービスに基づき将来提供される本 API の改訂版及び改良版ならびにそれらに付属する関連資料を含みます。本 API をお客様が製造する精密機器、アプリケーション又は提供するサービス（以下「本商品」といいます）に使用することによって、お客様が自己責任で本 API を利用すること及び本規約の条項に拘束されることに承諾したものとみなし、契約が成立（以下「本契約」といいます）したものとみなします。本規約の条項に同意されない場合、当社は、お客様に本 API の使用は許諾しません。又、当社は、お客様の承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとし、お客様及び当社は変更後の規約に拘束されるものとします。

対象 API

API 名：CloudDisk プログラミングインタフェース

1. 使用权の範囲

本規約により、本 API の利用を許諾されたお客様は以下のことを行うことができます。

- (1) 本 API を利用し、お客様が本商品を開発し、お客様の顧客へ販売又は提供すること。

2. 本 API の利用条件

本 API の利用条件は以下の通りとします。以下の条件を満たさないお客様は本 API を利用できない場合があります

- (1) お客様は、本 API を利用する際に必要な当社もしくは第三者のサービスに関する利用規約及びサービス仕様等を遵守するものとします。
- (2) その他当社が定める技術的条件に適合する環境下において利用するものとします。
- (3) お客様は当社にシーケンス図を提供し、当社が必要に応じ、本 API の使用方法について指示した変更を、特別な事情がない限り反映するものとします。
- (4) 当社は本商品について動作確認を行う場合があります。その場合、動作確認に係る費用はお客様が負担するものとします。尚、動作確認において当社技術的条件に適合しない場合、当社はお客様に対し本商品の改修を依頼し、お客様は特別な事情がない限り改修を行うものとします。

(5) 当社からおお客様にご提供する本 API の利用を可能とする情報を、開発協力会社等と共有する場合には、事前に電子メールもしくは書面で当社に通知するものとします。

3. 使用許諾制限

本 API の使用許諾において、お客様は以下のことを行なうことはできません。

(1) 本規約において特に定める場合を除き、第三者に対し、本 API を使用させること又は本 API の使用权を譲渡すること。

(2) 本 API に関するドキュメントを修正、翻案、リバース・エンジニアリングすること、又は本 API に関するドキュメントの派生製品を制作すること。

(3) 本 API に関するドキュメントに付された原所有権に関する表示やラベルを取り除くこと。

4. 禁止行為

本 API の利用において、お客様は以下のことを行ってはならないものとします。

(1) 第三者又は弊社の著作権、商標権等の知的財産権、その他の財産権を侵害する行為。

(2) 本 API の内容や本 API により利用しうる情報を改ざん又は消去する行為。

(3) 本 API を利用しうる情報を第三者に広く知らしめる行為。

(4) 第三者又は当社の名誉もしくは信用を毀損する行為。

(5) 第三者又は当社に不利益を与える行為。

(6) 犯罪を引き起こすおそれのある行為又は公序良俗に反する行為。

(7) 当社設備、第三者の設備、当社又は第三者の業務に重大な影響を及ぼす行為。

(8) 本 API の改良版及び修正版の提供を甲から受けたにもかかわらず、合理的な理由も無く従前の版もしくはその複製を商品にインストールし販売又は提供する行為。

(9) 本契約に違反して本 API を使用する行為。

(10) その他当社が不相当と判断する行為。

当社はおお客様が前号のいずれかに該当していると弊社が判断した場合、弊社は通知その他の手続をすることなく以下の措置を行うことが出来るものとします。

5. 禁止行為に対する措置

当社はおお客様が 4. 禁止行為のいずれかに該当していると当社が判断した場合、当社は通知その他の手続をすることなく以下の措置を行うことが出来るものとします。尚、当社は当該措置の義務を負うものではなく、当社が当該措置等を行うこともしくは行なわないことによりお客様又は第三者が被った損害に関しては、一切責任を負わないものとします。

(1) お客様に対し、当該行為の中止、修正、その他必要な措置等を行なうことを要求すること

(2) 本 API の全部又は一部を、お客様が利用することを停止すること

(3) お客様との本契約を解約すること

(4) その他、禁止行為を停止するために必要な措置を行なうこと

6. サポートサービス

(1) 当社の提供する本 API に関するサポートサービス（以下「サポートサービス」といいます）は、マニュアル、オンラインドキュメント、又は提供の印刷物などに記載されている内容従って利用が出来ます。但し、サポートサービスの提供の有無については当社の裁量によるものとし、当社は別途契約を結んだ場合を除き、いかなる場合であっても提供の義務を負わないものとしします。

(2) サポートサービスの一部としてお客様から当社に提供される技術情報に関して、当社は、そのような情報をサポート及び CloudDisk サービス改善のために使用することがあります。

7. 本 API の更新

(1) 本 API は CloudDisk システム上、必要に応じて修正を行う事があります。当社は、当該修正に伴い本 API の改訂版及び改良版を提供します。この場合当社はおお客様に対し、事前に通知するものとしします。尚、提供時期につきましては事前に通知し、修正前後の API 並行期間を設定するものとしします

(2) 当社は、本 API のバグが判明した場合は、改修を実施しますが改修対象は最新版の API のみを対象としします。

8. 本 API に対する権利

(1) 本 API に関するドキュメントに関する所有権、知的財産権その他一切の権利は当社に帰属します。

(2) 本 API は、著作権法その他の知的財産権法および関連国際条約によって保護されています。

(3) 本 API を通じてアクセスした情報等に関する知的財産権その他一切の権利は、内容ごとにそれぞれの権利者に帰属するものであって、これらの権利は、著作権その他の法令によって保護されています。本規約は、お客様に対し、これらの情報等について何等かの権利を付与するものではありません。

9. 本契約の終了

お客様が本規約を遵守しない場合には、本契約は自動的に終了します。終了した場合には、お客様は本 API に関するドキュメントならびにその一切の複製を返還又は破棄しなければなりません。但し、既に本商品にインストールされた本 API については、この限りではありません。又、当社の都合により本契約を終了又は変更する場合があります

10. 高危険度業務

本 API は、故障に対する耐性を備えておらず、核施設の運転、航空機の航行、交信システム、航空管制、直接的な生命維持装置、武器システムなど、本 API の作動に際しその故障が直接人の生命、人身上あるいは重大な物質的もしくは環境上の被害をもたらす可能性を持つために自動安全制御機能を必要とする危険な環境（高危険度業務）下においてオンラインコントロール機器として使用する、又はかかる目的で再販売することを考えて設計又は製造されておらず、そういった使用あるいは再販売を意図したものではありません。尚、当社はこれら高危険度業務に対する適合性に関しての保証を、明示、黙示を問わず一切行いません。

11. 保証

(1) 当社は、当社とお客様との間で事前に合意した稼働環境で本 API が使用された場合、本 API が仕様どおりに動作することを保証します。

(2) 前号に基づく当社の責任及びお客様に対する保証は、本 API の取り替え、修補もしくは訂正のいずれかのみとし、本 API の瑕疵の内容に応じてお客様はいずれかの方法を選択するものとします。尚、当社は金銭による補償は行いません。

(3) お客様が本 API を悪用もしくは誤用した場合、及びお客様が本 API に変更を加えた場合には、本条が規定する保証責任は適用されないものとします。

12. 無保証

(1) 本 API に関するドキュメントは、何等保証もない現状有姿のまま提供されるものです。お客様による本 API に関するドキュメントのいかなる使用についても、そのリスクはお客様が負うもので、当社は責任を負うものではありません。

(2) 当社は、本規約に別に定める場合を除き、本 API の商品性、お客様の特定目的に対する適合性及び権利侵害の不存在その他について明示であると黙示であるとを問わず、一切保証しません。

(3) 本 API の使用又は機能から生じる全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。

13. 責任の制限

(1) 当社は、本ソフトウェア及び本ソフトウェアに関するドキュメントの使用又は使用不能から生じる一切の損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失又はその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません）に関して当社に故意又は重大な過失があるときを除き一切責任を負いません。

(2) 当社は、お客様の行為については一切責任を負わないものとし、お客様は、第三者との間で紛争が生じた場合には自己の責任と費用により解決するとともに、当社を免責し、当社に損害を与えた場合には、当該損害を賠償する義務を負うものとします。

14. 法律の遵守

お客様は、本 API の使用に関して、適用される法律を遵守しなければなりません。

15. 雑則規定

(1) 本契約は、日本国法に準拠するものとします。

(2) 本規約に関する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄とする裁判により解決するものとします。また、本規約中の規定に法的拘束力がないとして判示されるものがあつた場合、当該規定は、当該規定を法的に拘束力を備えたものにするために必要な範囲を限度としてのみ、補正するものとします。

以上